

最新インフルエンザ情報

全国的に増加傾向にあります。首都圏では、インフルエンザによる学級閉鎖があいついでいます。関西では、9月中旬ごろから徐々に増えており、先週金曜日大阪府はインフルエンザ注意報が発令されました。門真市内でも、インフルエンザの欠席者増加によって学級閉鎖となった学校も出ています。コロナの感染予防が徹底されていた2020年～2022年はインフルエンザの大規模流行がありませんでした。そのため、集団免疫が下がっていると言われています。

かかった場合は対症療法(症状を抑える治療)となりますが、もちろんかからないにこしたことはありません。感染予防の原則は、インフルエンザもコロナも同じです。ぜひ意識して過ごしてくださいね。

今すぐできること ➡➡➡ 「手洗い」「しっかり食べる」「しっかり寝る」

朝から症状がある場合(発熱、頭痛、関節痛 など)は、登校をひかえておうちでゆっくり過ごすようにしてください。

インフルエンザの出席停止期間

原則…発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで出席停止です。

例	発症日 0日目	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目
発症後2日目に解熱した場合	発症/発熱 	発熱 	解熱 				登校可能 	
出席停止期間	→							
発症後4日目に解熱した場合	発症/発熱 	発熱 	発熱 	発熱 	解熱 		登校可能 	
出席停止期間	→							



インフルエンザになった場合は「出席停止」となります。証明書・診断書は必要ありません。

保護者の皆様へ ◆色覚に関する健康相談について◆

門真市では、希望者に対して、学校で色覚相談を行っています。1年生には先週お知らせを配布しましたが、希望があれば2・3年生にも実施します。

先天色覚異常は、男子の約5%、女子の約0.2%の割合で見られます。色の見え方は違っても、日常生活や学校生活では不自由がないことが多く、自分自身では気づかない場合がほとんどです。色覚は、生まれつきのものですので、治療方法はありませんが、職業や進路選択に当たって、自身の色の見え方の特性を知っておく方が良い場合もあります。

以上のことをご理解いただき、色覚相談を希望される場合には、保健室までご連絡下さい。検査希望者には、説明文書をお渡しいたします。

尚、小学校時に学校で検査をしたことがある場合は、同じ検査結果になることが予想されます。学校で行う検査は簡易検査ですので、詳しい検査をしたい方は眼科受診をお勧めいたします。